

海老名市民生委員・児童委員だより
支え合う 住みよい社会 地域から

ふれあい

Vol.96
令和6年7月1日

発行
海老名市民生委員児童委員協議会
〒243-0492 海老名市勝瀬175番地の1
☎046-235-4820(福祉政策課)

～地域包括支援センター特集～

海老名北 地域包括支援センター
TEL 231-6061
・上郷
・上今泉
・下今泉
・扇町
・泉
・めくみ町

海老名東 地域包括支援センター
TEL 292-1411
・柏ヶ谷・東柏ヶ谷
・望地

海老名中央 地域包括支援センター
TEL 234-2973
・中央・国分南・国分北・勝瀬

さつき町 地域包括支援センター
TEL 234-7226
・中新田
・さつき町
・河原口
・社家

国分寺台 地域包括支援センター
TEL 233-8881
・大谷・国分寺台・浜田町
・大谷北・大谷南

海老名市基幹型 地域包括支援センター※
(市役所西棟 社会福祉協議会内)
TEL 233-0111
海老名市全域

海老名南 地域包括支援センター
TEL 238-7691
・中河内・中野・今里・上河内
・杉久保北・杉久保南・本郷・門沢橋

私たちの暮らす海老名市においても高齢化が進む地域が多くなり、**民生委員・児童委員**に寄せられるお困り事の多くは高齢者に関することです。

海老名市内の各地区の**地域包括支援センター**では、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師等が中心となって高齢者の支援を行っています。

本号では、市内6地区の**地域包括支援センター**を訪ね、市民から寄せられる相談内容を取材しました。

※海老名市基幹型地域包括支援センターは市内6カ所の地域包括支援センターの取りまとめと後方支援を行っています。

みんな

海老名市民生委員児童委員協議会 東部地区会長 江崎 みや子

見守りで笑顔の花を咲かせよう

東部地区は相鉄線の相模大塚、さがみ野、かしわ台駅周辺の柏ヶ谷・東柏ヶ谷地区を三十名で担当しています。東部全体で行う「大塚ふるさと祭り」や、地区のふれあいサロンの運営などを自治会と民生委員・児童委員が協力して行うことで地域の皆様のコミュニケーションを図っています。

昨年度はここ数年の活動自粛が解除され、従来の活動に戻りつつありましたが、自粛期間の影響で外に出て人と関わることに消極的になっている方もおられるのではないのでしょうか。年齢を重ねても、「人と人、地域や社会とつながること」で生きがいを持って毎日安心して暮らし続けていける海老名市を目指して、私たちは地域の見守り活動、「笑顔で声掛け」に励みます。認知症の予防・詐欺被害対策・健康な生活などの情報を共有して、快適なシニアライフが送れるように私たちがお手伝いします。

令和6年度 海老名市民生委員児童委員協議会総会・全体研修会(防災講話)

同日には**全体研修会**も行われました。海老名市市長室危機管理課より防災講話があり、海老名市で想定される自然災害のうち、特に地震災害について説明を受けました。「都心南部直下地震」や「南海トラフ巨大地震」等の明日起こるかもしれない大地震について、震度分布や被害想定など身近なリスクを知り、発災初期にいかに行動するか、一市民として改めて考える機会となりました。

令和6年度 海老名市民生委員児童委員協議会 総会・全体研修会

海老名市民児協 田中会長の挨拶

令和6年4月19日、海老名市民生委員児童委員協議会総会が海老名市役所において開催されました。

ふれあい防災特集

知っていますかAED (その1)

皆さんは駅や公共施設でAEDと書いたボックスを目にする機会が多いかと思います。しかしながら実際どのようなもので、どういうときに使うのか、ご存じの方は少ないのではないのでしょうか。

AEDとは「Automated External Defibrillator」の英語の略文字で、自動体外式除細動器が正式名称になります。心臓がけいれんし、血液を流すポンプ機能を失った状態になったとき、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。今から20年前の2004年より、医療従事者ではない、一般市民でも使用できるようになりました。音声ガイドに従って操作することができます。病院等の医療機関だけでなく、空港・駅・スポーツクラブ・学校・公共施設・企業等、人が多く集まる場所を中心に設置されていて、海老名市では市直営の燃えるごみ収集車6台にも搭載されています。

年明け早々の能登半島地震に始まり、この半年間で大きな地震が各地で発生しています。神奈川県に住む私たちも災害に備え、防災について常に意識するようになりました。今回はAEDについての特集です。海老名市消防本部の上級救命講習に参加した広報委員からの報告です。

人形を使って心肺蘇生訓練を実施しました。

神奈川県社会福祉協議会 会長顕彰 (在職10年以上) 受賞された方 倉橋 郁子さん

海老名市役所1階

編集後記

今号の取材のためにドキドキしながら地域包括支援センターへ。質問に対して職員さんから暖かな対応をいただき、より一層身近に感じられました。



お知らせ 地区の民生委員・児童委員が新たに選任されました

地区	氏名	電話	担当区域

「ふれあい」点字版・音声版
文字が見えにくい方にお送りします。
(連絡先) 斉藤宏子 ☎046-233-8200

民児協のHPがQRコードから簡単に見られます。是非、アクセスしてください。



「地域包括支援センターは高齢者のよろず相談窓口です」



民生委員・児童委員の広報委員が市内6地区の地域包括支援センターを訪ね、市民からの相談内容取材しました。

1. 令和5年度での1年間の相談事例が多かったものは？

- ・介護保険について
- ・認知症に関すること
- ・介護サービスについて
- ・関係機関、近隣住民、民生委員から心配な方がいるという情報提供
- ・ケアマネジャーの紹介
- ・医療に関すること
- ・安否確認について
- ・不安の傾聴

2. 介護している関係はどのようなものがありますか。

- ・身体的な介護まで担うのは配偶者（**老老介護**※1）、子、子の配偶者が多い。
- ・身寄りがなく、知人・友人が通院の付き添いや緊急連絡先として対応されている事例。
- ・別居の子や親せきが定期的に訪問、支援している件数は増加傾向。
- ・兄弟や甥・姪からの相談も増えている。

3. 近年、相談内容に変化が見られましたか。

- ・身寄りのない方の支援や保証人についての相談が増えた。
- ・確実に相談件数は増加している。
- ・介護を受ける本人だけでなく、家族も病気や困り事を抱えている**多問題家族**※2も増えている印象がある。
- ・高齢夫婦世帯が増え、同居していない家族からの相談、身寄りのない方や**8050問題**※3の相談も増えている。
- ・身寄りが無かったり、家族が遠方で日常的な支援が難しい方が増えている。そのため公的支援だけでは解決できない相談が増えている。



※1 高齢者が高齢者を介護する状態。介護する側も高齢者であるため共倒れのリスクが高い。
 ※2 同一家族内で複数の問題を同時に抱えており、慢性的に依存状態にある家族。
 ※3 ひきこもりの長期高齢化により80代の親が50代の子の生活を支えるという問題（厚生労働省ホームページより）。

4. 市民の皆さんが知っていたほうが良い情報はありますか。

- ・親が65歳以上になった時に包括支援センターを知っていただきたい。
- ・**高齢者の相談窓口**があることを知っておくことも大切です。
- ・介護が必要になる前から包括支援センターとのお付き合いがあると有難いです。
- ・介護予防教室・フレイルチェック・介護者教室など、健康維持の教室や介護支援の講習会などを開催しています。ぜひご参加ください。
- ・もしもの時の備えとして、**エンディングノート**※4の活用、**えびな安心キット**※5の用意があると、本人に何かあった際に親族への連絡や医療機関との連携がスムーズに行えます。



5. (市民の皆さんへ) メッセージがありましたらお願いします。

- ・「何から話したらよいか分からない」等、困り事が整理できていないことは珍しくありません。とりとめがなくてもかまいませんので、まずはご相談いただき一緒に考えていけたらと思っています。
- ・地域包括支援センターは、**高齢者のよろず相談窓口**です。どうぞご相談ください。
- ・日頃より地域に関わり、人とのつながりを持つことが大切だと思います。
- ・相談の内容によっては「すぐに解決する」ことばかりではないと思いますが、一緒に考えていく人を作ることで「一人で抱え込まない」ということが大事なのではないかと思っています。

6. (民生委員・児童委員へ) ご意見、ご要望がありましたらお願いします。

- ・支援が必要そうな方に気づき、早めに相談窓口である包括を紹介していただいていることに感謝しています。専門機関に相談するのは時に勇気がいることだと思うので顔のつながっている民生委員さんが紹介してくださると相談される方も安心してくださるのかなと感じています。

※4 「もしもの時」が思いがけず訪れた時に自分らしい生き方を選択できるよう、身近な人に伝えておくべきことを書き記しておくためのもの（海老名市医師会ホームページより）。地域包括支援センター、市役所にて入手できます。海老名市医師会HPよりダウンロードも可能。民間でも販売多数。
 ※5 緊急時に救急車を要請した際、救急隊員が医療情報や緊急連絡先の情報をすぐに確認できるように、医療情報シートを保管ボトルに入れたもの（冷蔵庫に保管）。65歳以上の高齢者に配布。



～民生委員・児童委員から地域包括支援センターの皆さんへ～

いつもお世話になっています。お忙しいなか、取材にご協力いただきまして有難うございました。今後とも宜しくお願いいたします。